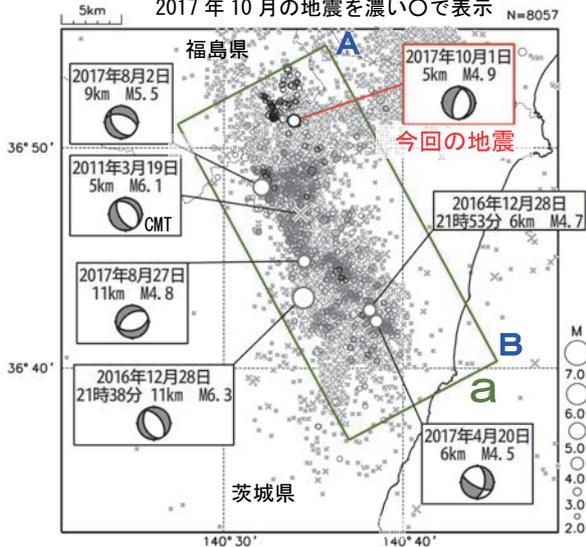
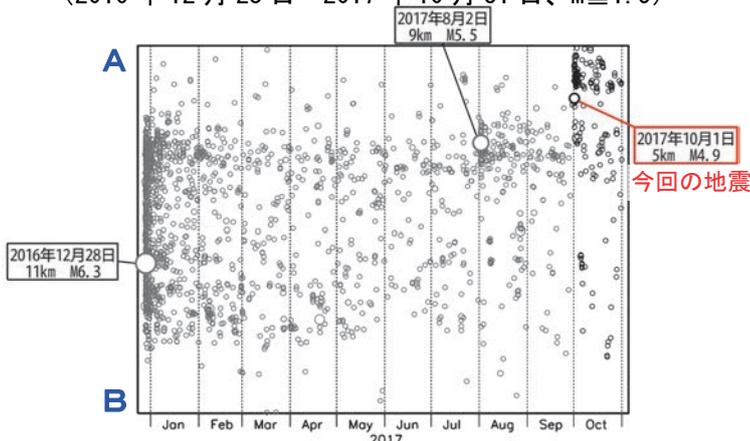


10 月 1 日 茨城県北部の地震

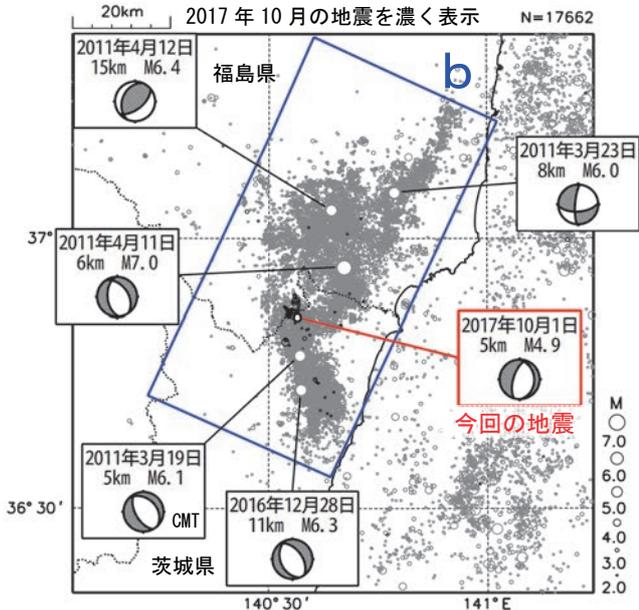
震央分布図
(2011 年 1 月 1 日～2017 年 10 月 31 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 2.0$)
2016 年 12 月 27 日までの地震を薄い×で表示
2016 年 12 月 28 日から 2017 年 9 月 30 日の地震を薄い○で表示
2017 年 10 月の地震を濃い○で表示 N=8057



領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
(2016 年 12 月 28 日～2017 年 10 月 31 日、 $M \geq 1.5$)



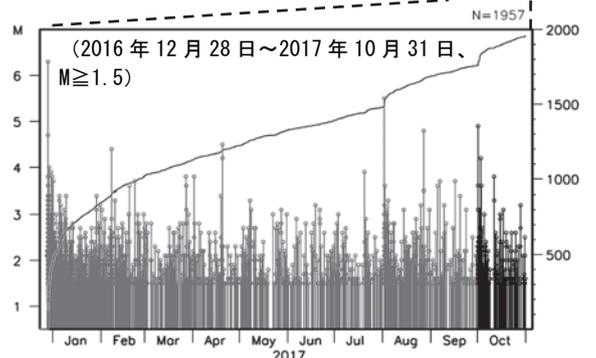
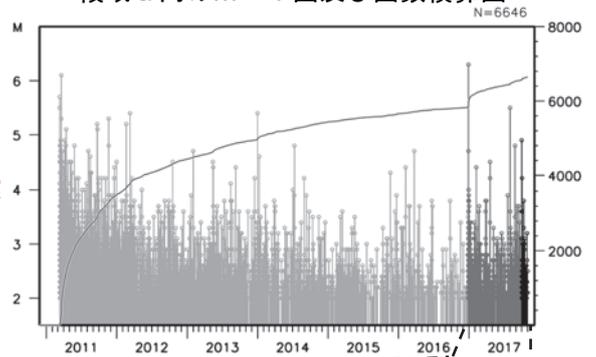
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 10 月 31 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$)
2017 年 10 月の地震を濃く表示 N=17662



2017 年 10 月 1 日 10 時 25 分に茨城県北部の深さ 5 km で M4.9 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は、2016 年 12 月 28 日の M6.3 の地震 (最大震度 6 弱) の発生以降にまとまった地震活動がみられている領域の北側で発生した。領域 a 内では、最大震度 1 以上を観測する地震が 10 月中に 13 回 (震度 3 : 2 回、震度 2 : 2 回、震度 1 : 9 回) 発生している。

1997 年 10 月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内 (領域 b) では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011 年 4 月 11 日に発生した M7.0 の地震では、死者 4 人等の被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。この活発な地震活動は現在も継続している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

